



保護者様へ。レッスンを受けられる前に



2017年6月2日
AIこどもオンライン英会話

AIの教育レッスンの考え方

この度は当スクールの方針にご賛同頂きましてありがとうございます。
先生とご両親様と共にお子様の英語力を上げていき、日本にいても大人になるまでにはコミュニケーションが難なくとれるような、国際人、ナチュラルイングリッシュスピーカーを育てていきたいと考えております。現在の学校教育だけでは練習量が足りずなかなかそこまでは辿り着けませんので、毎日コツコツ会話をして積み上げていきたいと思っております。

また、先生が長く勤めてもらい長いスパンでお子様を見守ってくれることも、上達の助けになると考えております。ですので、外国の先生も気持ち良く働ける環境を作っていきたいと思っております。文化や環境の違いもございますので、双方向で理解をして頂けるように、ご協力をお願いします。

壮大な夢ではございますが、生徒さん全員、そしてひいては日本の子供全員が英語を扱えるような教育を考えております。先生もチームで頑張りますので、他の生徒さんと私たちと一緒に日々の繰り返されるレッスンを頑張れる前向きな保護者様を求めています。日々の練習も非常に重要です。それでも予復習がご家庭でどうしても難しいとお考えである場合、確実に伸ばしていくためには、毎日受講されることをお勧めします。

ナチュラルイングリッシュスピーカーを作るために

1) 毎日細切れで受講していただくことで、忘れていくよりも記憶のスピードを早めていきます。

他の習い事もそうですが、途中でペースを乱してしまうと、うまく積み上げられていきません。その為に週当たりのレッスン回数を定めております。

2) 子供のレッスンの集中力を高める為に各種アクティビティを用意しています。

3) レッソンは体系的にテキストブックを利用しています。

先生がお子様にあったテキストブックを指定します。保護者様からの目標や要望をお伺いして、現地コーディネーターと一緒にプログラムを決めます。

4) 毎回のレッスンの復習を取り入れております。

答えられなかった場合、前回のレッスンに戻ります。また毎月20日に保護者様へ教科書を戻したいかお伺いします。

5) 日本人カウンセラーと現地コーディネーターと先生と保護者で連携してお子様を見守ります。

ナチュラルイングリッシュスピーカーへの計画

学習時間 3000 時間到達へ向けて

	年間授業時間 (学校)	宿題・テスト勉強 (学校)	週 3 回 年間 (AI オンライン) パターン1	家庭 学習	週 4 回 年間 (AI オンライン) パターン2	家庭 学習
5 歳	-	-	52	78	69	39
6 歳	-	-	52	78	69	39
7 歳	-	-	52	78	69	39
8 歳	-	-	52	78	69	39
	年間授業時間	宿題・テスト勉強				
小学校 3 年生	26		52	78	69	39
小学校 4 年生	26		52	78	69	39
小学校 5 年生	53		52	78	69	39
小学校 6 年生	53		52	78	69	39
中学校 1 年生	117	117	52		69	
中学校 2 年生	117	117	52		69	
中学校 3 年生	117	117	52		69	
高校 1 年生	146	146	52		69	
高校 2 年生	146	146	52		69	
高校 3 年生	146	146	52		69	
	945	788	728	624	971	312
				1,352		1,283
学校教育 合計	1,733					
残り	1,267					

上の表をご参照ください。

5 歳からのモデルケースを書かせていただきました。

中学からは学校では文法とリーディングを集中的にしていきます。当スクールでは学校が学習できない会話の部分を中心に補っていきます。

WEB サイトに記載しておりますが、ナチュラルイングリッシュスピーカーになるためには学習時間 おおよそ、3000 時間が必要と考えております。学校教育では（新課程で設定）合計で概算 1733 時間程学習します。（実際には、私立文系コースの高校生では授業数やテストも多く、家庭での学習時間も増えると思います。）

残りの 1267 時間を AI こどもオンライン英会話で補います。

5歳から週3回×20分で受講されている方は、家庭学習を週3回 30分と設定。
週4回×20分で受講されている方は、家庭学習を週4回 15分と設定しました。

中学からは、物理的に時間が取りにくくなるので家庭学習時間＝学校の勉強としてオンラインの方では予復習をしないでコンスタントに会話の方は続けていきます。

大学生になるまでにナチュラルイングリッシュスピーカーに育てたいと考えています。そうすれば、語学留学して遅れを取らずに済み、大学時代には他の技能を集中的に伸ばして、就職時には、海外の方々と協力して対等に働いていける競争力のある日本人にしたいです。

レッスン回数についてですが、私の家庭のお話をすると現在週4回のモデルケースに沿っています。夕方から私が仕事をしているのと子供達も他の習い事などで忙しいとは感じていますが、週4回のオンラインレッスンは取れています。

週3回ですと、家庭学習時間が週3回30分必要になります。姉妹で週3日ですと、1日のうちで、合計で1時間親が見てあげる時間が必要になります。その時間を生み出すのが難しいので、週4回でレッスン、直前に15分間の間に、予習と復習をしていくのが、私にとって一番やりやすく、効果的だと感じています。

この表と、我が家のケースを参考に一度学習時間のご検討をお願いします。

家庭学習について

レッスンを確かなものにしていくためには家庭学習が非常に重要であり、保護者様の腕にかかっています。下記方法の手順に従って行ってください。

1、予習

外国人の先生が日本語をほとんど使わずにレッスンします。次回分の教科書の単語や文章でわからないものを辞書でお子様と確認し、日本語で説明してください。

お勧め辞書

アルク英次郎 on the web

http://eow.alc.co.jp/?_ga=2.240524288.289821045.1497319304-587055688.1497319304

2、復習

レッスン中に答えられなかったものは、チャットボックスに書かれていますので、レッスン前までにお母様が先生に代わって質問し、答えるようになるまで繰り返してください。

3、Reading egg

更なる家庭学習に取り組みたい方にご用意しております。

フォニックスやリーディングの定着を図るために、アメリカの学校で副教材として使われている教育ゲームです。すべてが終わると、一人で文章が読めるようになります。こちらをスクール契約を行いスクール価格で希望者のみ提供しています。。とても良い教材なのでご興味のある方は、スクールまでお問い合わせください。

2000円/年 更新月、毎月1月（直接契約すると8000円/年）

AI こどもオンライン英会話のスタッフと保護者さまの役割

私たちのスクールでは、先生と生徒をマッチングするだけのオンラインスクールではなく、3者制+保護者様との連携で行っています。

1) 先生

レッスンを行います。違う先生を受講しても前回のレッスンから引き続き進められるように連携をとっています。プログラムに従い、お子様に飽きさせないようにいつも工夫し頑張っております。

2) 現地コーディネーター

先生の採用、管理、育成をしています。また、お子様のプログラムの責任者です。先生は現地コーディネーターより、指示、許可をもらい教えています。

毎日のレッスンが滞りなく行っているか、常時オンラインで監視しております。

代理の先生として、レッスンをすることもあります。またテキストブックを製作します。

3) 日本人カウンセラー

保護者様のカウンセリング、現地コーディネーターと会議を行います。また、採用の面接や先生のトレーニングを現地コーディネーターと連携して実施しています。

4) 保護者さま

予復習の確認をお願いします。（やり方は家庭学習についてをご参照ください）予習をしている中で、問題文が読めていませんでしたらテキストを戻す時期ですので日本人カウンセラーにメールでご相談ください。

レッスン中は、お子様がパソコンの操作や、会話に詰まってしまった場合、お手伝いを頂けるようにお願いします。私たちはネイティブではないので、英語を浴びていれば自然に理解できるということはありません。（ジュニアプログラムでは1人でできる大きなお子様は必ずしも傍にいる必要はありません）また小さいお子様は保護者様のレッスンへの積極的参加で大きく伸びが変わります。

LINE グループ（任意）を保護者同士で相談ができるようにスクールは提供しております。

また、レッスンについてのトラブルは、現地カウンセラーに直接スカイプでメッセージを送ってください。

お願い事項

(利用規約にも詳しく記載しておりますので必ずご一読ください)

※ここではよくある質問を抜粋しています。

1、保護者様が先生にレッスンの要望を伝えるのはご遠慮くださ

い。

レッスンに関することはメールにて直接カウンセラーへご相談ください。先生とは仕事内容の雇用契約を結んで働いてもらっているのです、直接お願いする保護者様がいらっしゃいますと先生は困ってしまいます。

2、先生のレッスンのキャンセルに対して

フィリピンのインターネットの環境は、日本より悪く、日本の10年前使っていたADSL（回線速度30MPS以下）を国全体で使用しています。利用者が混みあう時間帯では回線が遅くなったり、大雨、台風により周辺地域の計画停電を住民に事前連絡なしで行なわれます。ですので、このような先生の故意ではないキャンセルに対して多大なるご理解を頂きたく思います。その場合、スクールでは、代理の先生を探します。代理の先生がいない場合、現地コーディネーターが直接レッスンしますが、状況によっては、誰もレッスンが出来ない状態もごさいます。その場合は後日チケットの方をお返しします。

3、緊急の場合の連絡先

現地コーディネーターが対応しますので、スカイプにて直接連絡してください。またコーディネーターより緊急で当日のレッスンについて連絡することもありますので、携帯にスカイプアプリを入れておくようお願いします。

解決しないものがありましたら、コーディネーターへメールでお送りください。（LINEでは対応しかねます）

4、LINEグループ（任意）とのかかわり方

横のつながりを作り、保護者同士でモチベーションを維持し続けるグループです。

メリット

壁にぶつかった時に相談し合える。オンラインで学んでいる同じ環境の仲間が見つかる。先生の動向や先生の情報が入る。カウンセラーも保護者の一人として参加しています。

デメリット

自分に関係ない話もあります。

5、レッスン回数の変更、退会

毎月20日までにメールにてお願いします。

以上です。もし、気になる点がございましたらお気軽にご質問ください。

物事を習得するには時間がかかり、長丁場ではありますが根気よく一緒に頑張りましょう！